

学認クラウド オンデマンド構築サービス

2018年10月1日より正式運用を開始しました！

国立情報学研究所
クラウド基盤研究開発センター／クラウド支援室
竹房 あつ子

クラウド導入から活用までを支援



導入検討 調達

<学認クラウド> 導入支援サービス

- クラウド導入の検討
 - 仕様策定・調達
 - チェックリスト回答の検証
 - 個別相談の実施など
 - チェックリスト回答の提供
 - 大学・研究機関向け商品の提案
- 大学・研究機関 NII クラウド事業者
- チェックリスト回答の参照
 - 個別相談の依頼
 - スタートアップガイドの参照
 - クラウド利活用セミナー参加
 - その他
(情報共有、ワークショップへの参加など)
 - ※太字は参加機関のみ利用可能

選択の基準や、導入・活用に関わる情報を整備し、お伝えするサービス

活用

<学認クラウド> ゲートウェイサービス



クラウドサービスにワンストップで
アクセスするためのポータル機能

<学認クラウド> オンデマンド構築サービス



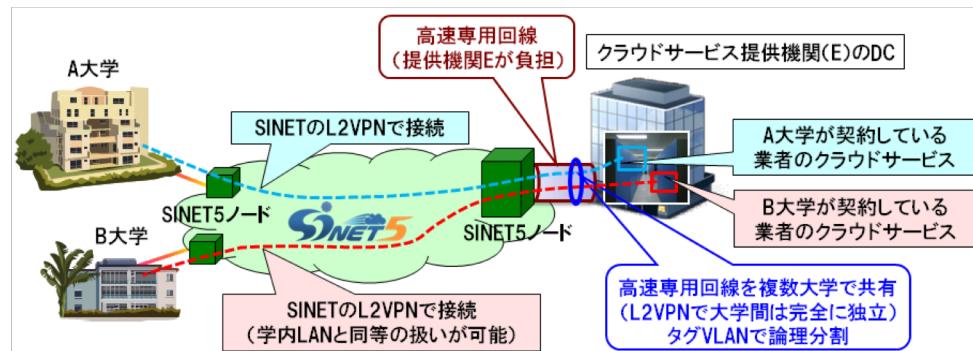
研究教育のためのクラウド環境構築を
技術的に支援

2018年10月サービス開始

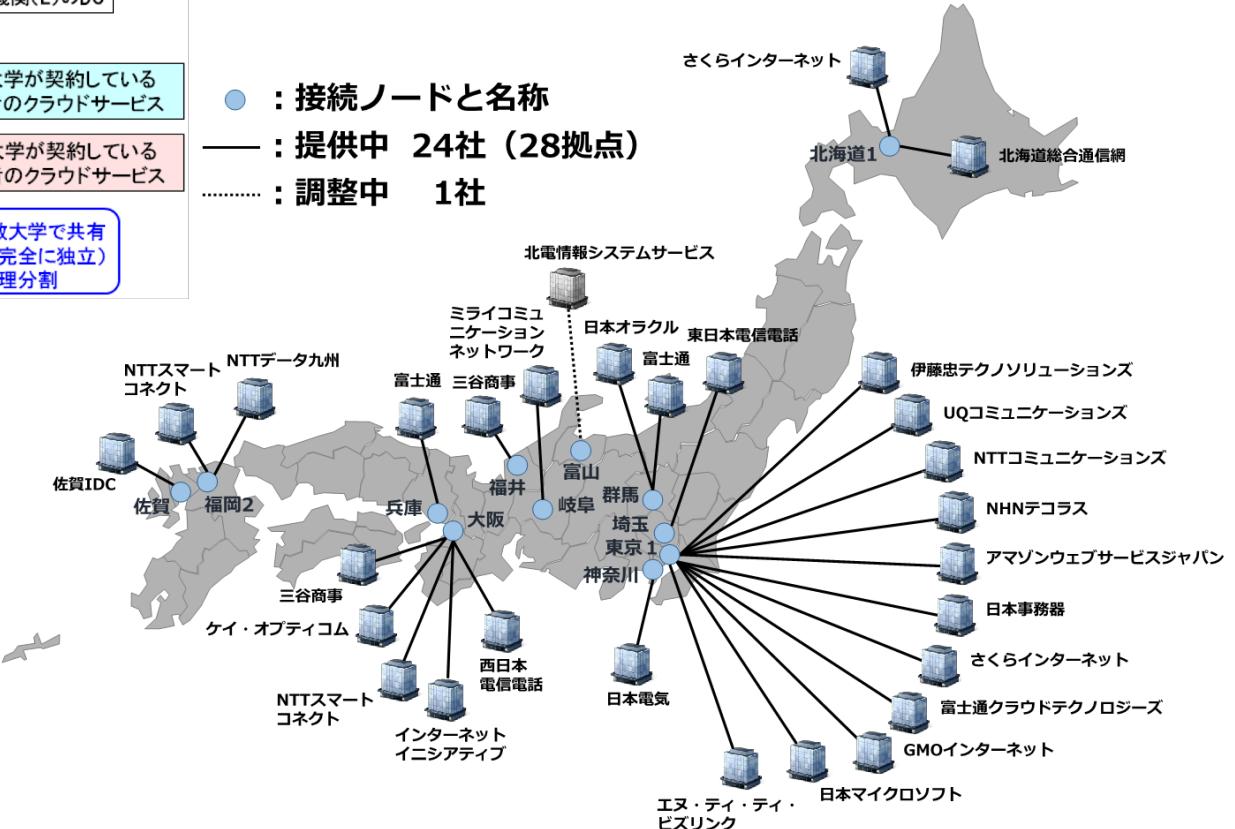
SINETクラウド接続サービス



■各機関とクラウドを仮想プライベートネットワーク（L2VPN）で安全に接続し、クラウドの計算資源を利用可能に



- : 接続ノードと名称
- : 提供中 24社 (28拠点)
- …… : 調整中 1社

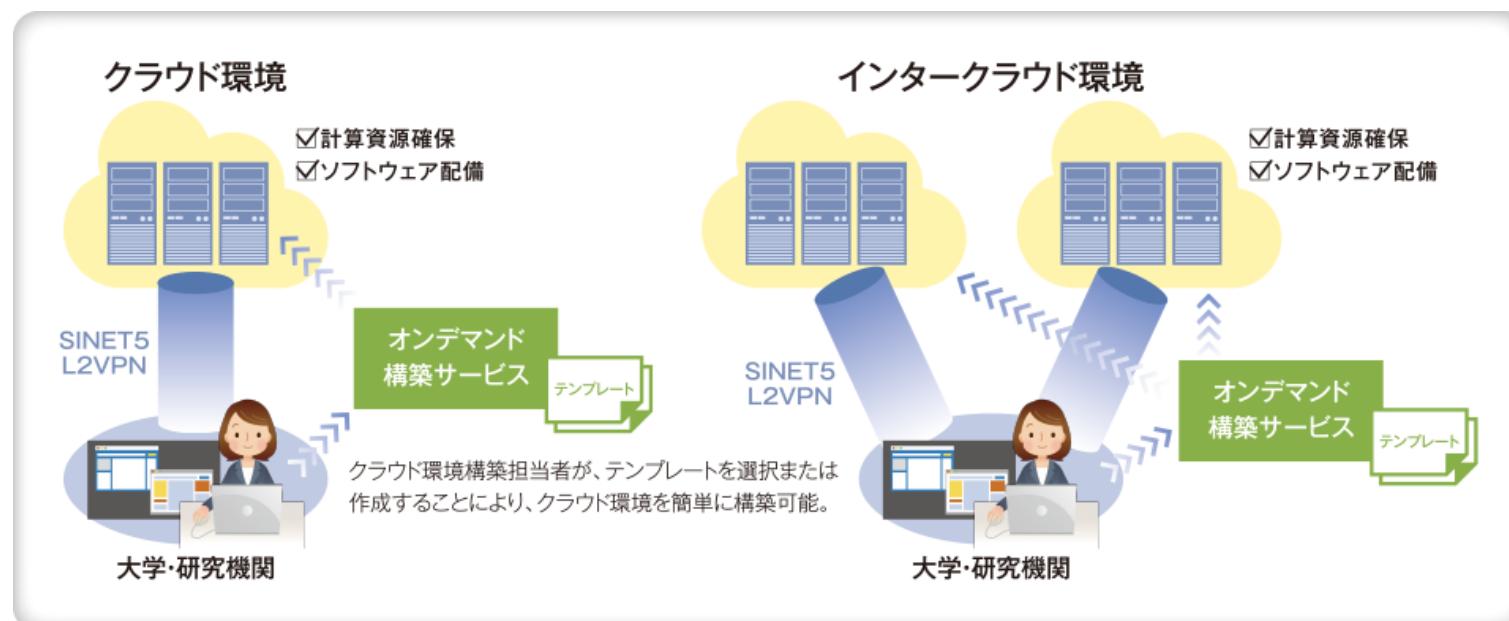


クラウド導入でよくある悩み



- クラウドを導入したいが、所属機関のネットワークと安全に接続する方法がわからない
- クラウドの資源を簡単に操作したい
- 教育・研究用のアプリケーション環境構築のノウハウが広く流通していない。環境構築に時間がかかる！

オンデマンド構築サービスは、こんなお悩みに対応します



オンデマンド構築サービス概要



■初期導入支援

- 利用機関とクラウドを安全に連携させるための、ネットワーク設定についての技術的相談を受けます

■オンデマンド構築機能

- 統一した利用方法で異なるクラウドの計算資源の確保、監視を可能にするソフトウェアを提供します
- 複数のクラウドを利用するインタークラウド環境にも対応しています

■情報共有・問合せ

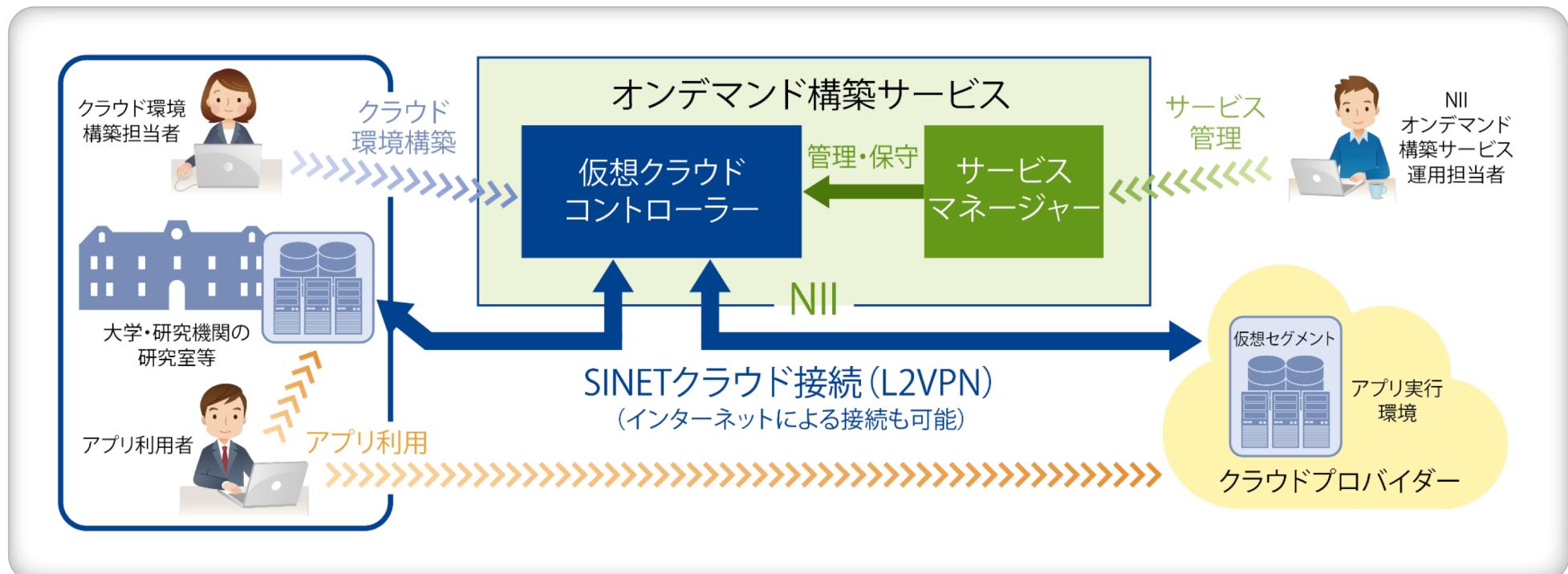
- 基本的な計算環境といくつかの教育・研究目的のアプリケーション環境について、テンプレートを公開します
- eラーニング、講義演習環境、HPCクラスタ、ゲノム解析、...

オンデマンド構築機能による環境構築



■テンプレートを使ったアプリ環境の構築

1. Jupyter Notebook 環境 (+NII拡張) ヘログイン
2. テンプレートの選択 (既存テンプレート利用の場合)
3. 実行



環境構築・管理ソフトウェア



■ Virtual Cloud Provider (VCP)

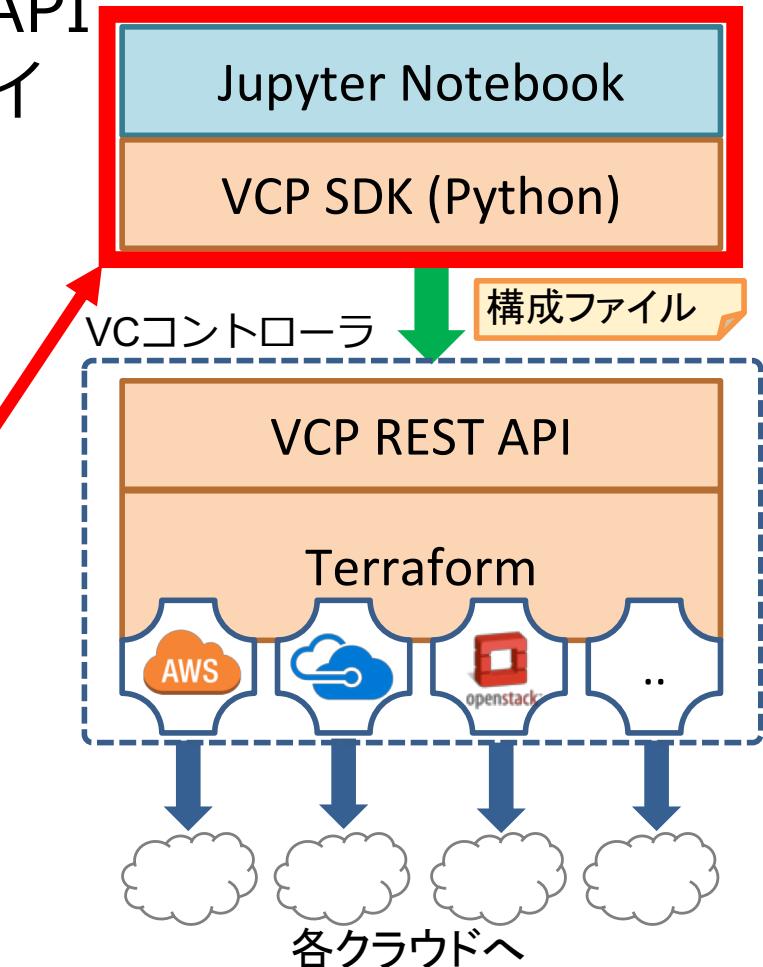
- 本機能の中心ソフトウェア
- プロバイダI/Fを抽象化したREST API
- VCPの利用を容易にするPythonライブラリ VCP SDK

■ Jupyter Notebook(+NII拡張) からVCP SDKを利用して操作

```
In [1]: from getpass import getpass
vcc_access_token = getpass()

In [2]: from common import logsetting
from vcp sdk.vcp sdk import VcpSDK

# VCP SDKの初期化
vcp = VcpSDK(
    vcc_access_token, # VCCのアクセストークン
)
```



計算インスタンス (VCノード)



■ Docker in Docker 構成

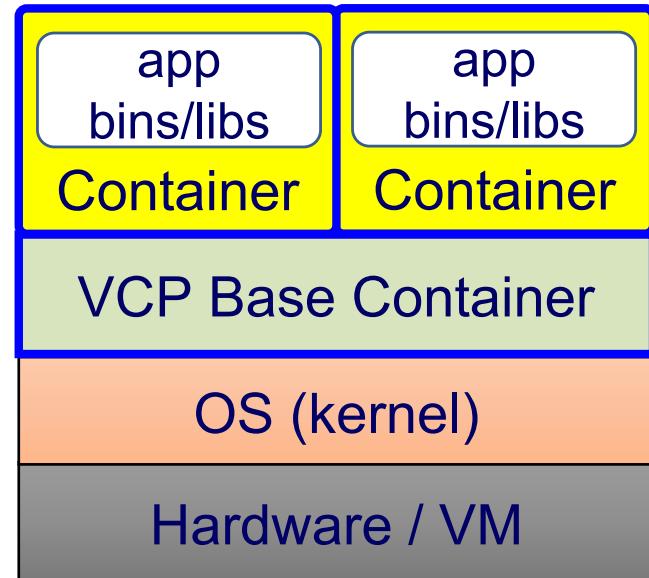
■ ベースコンテナ

- 死活監視やメトリクス収集などシステムの基本機能

■ アプリケーションコンテナ

- アプリケーションと関連ソフトウェアをベースコンテナ上に起動
- Dockerのエコシステムが利用可能

ユーザのアプリケーションコンテナ



VCP のベースコンテナ



モニタリング機能



- ベースコンテナ、アプリコンテナのモニタリング情報を提供
- アプリケーションの収容設計を支援



VCノード (ベースコンテナ) 毎の情報

アプリコンテナ毎の情報

テンプレートで記述できること



■ 計算インスタンス管理

- 計算インスタンスの起動／削除
- 計算インスタンスのスペック指定
 - ・ クラウドプロバイダ
 - ・ 計算インスタンスの数、計算インスタンスタイプ
 - ・ **クラウドごとにフレーバ S/M/L (パラメータセット) が事前に定義されている**
- 計算インスタンスをグループ化した管理も可能
- 確保した計算インスタンスに対し、コンソールからできることは全て記述可能
 - ・ つまり、アプリケーションの配備・変更などが可能

■ ブロックストレージ管理

- ブロックストレージの確保／解放、アタッチ等

様々なアプリ実行環境の構築、再構築手順を記述可能

利用例1：LMS環境の構築

- 群馬大学 浜元先生
- 本サービスで運用環境と検証環境の並行稼働を実現

Moodleの環境構築・運用

- IaaS環境でMoodle構築・運用を行うための手順を記載したNotebook群を作成

- IaaS環境でMoodle構築・運用を行うための手順を記載したNotebook群を作成
- VCP基盤を利用し、仮想マシン作成、暗号化を実現
- 一つの仮想マシンで、コンテナ環境を利用し、運用環境、検証環境を並行稼働



Moodle Moot 2018で発表しmoodleコミュニティと連携

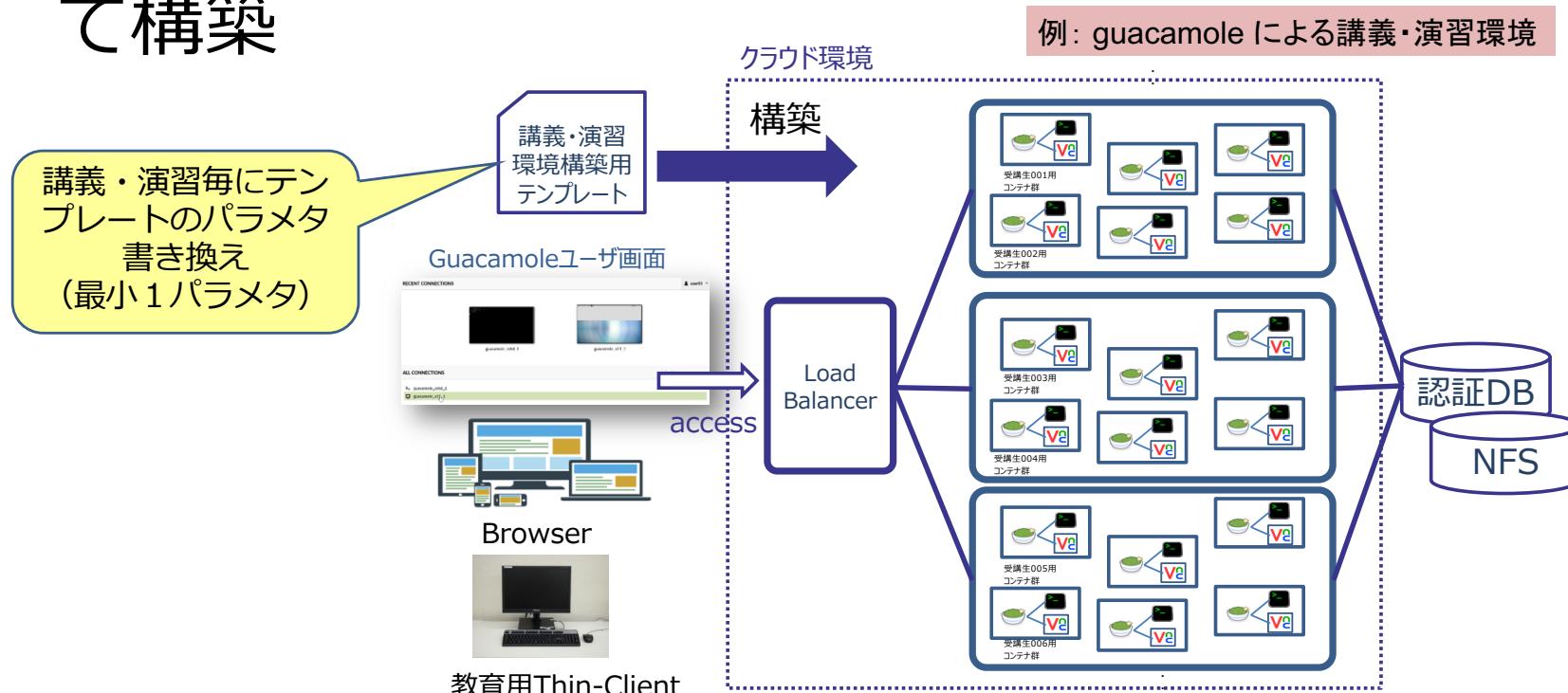
「Moodle運用におけるJupyter Notebookの活用」
<https://moodlejapan.org/mod/data/view.php?d=27&rid=1505>

国立情報学研究所 学術情報基盤オープンフォーラム2018
「VCPを利用したAWS上でのMoodle環境の構築・運用」より

利用例2：講義・演習システム



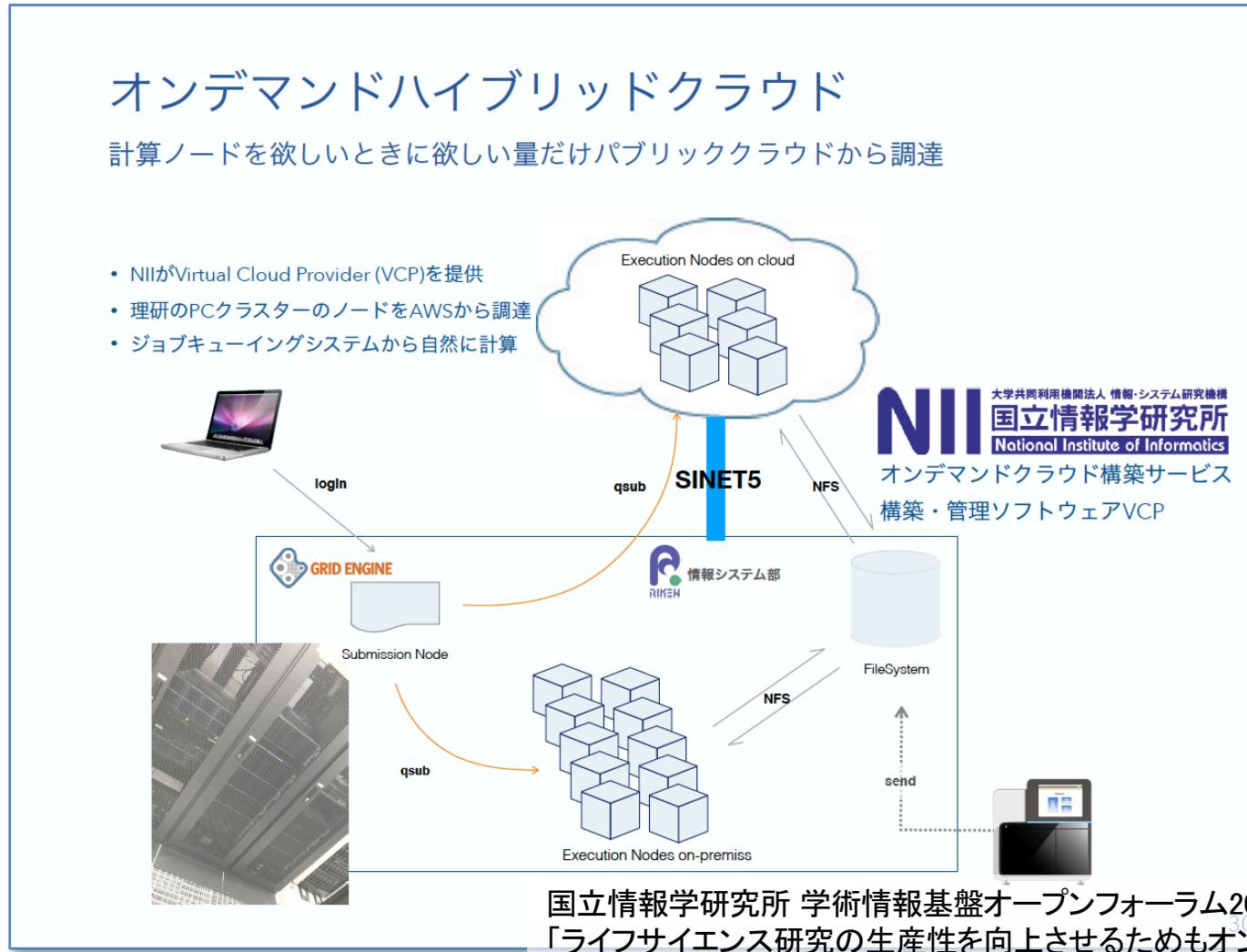
- 群馬大学 横山先生
- 講義・演習毎に、学生数や課題の内容に合わせて、必要な計算資源のパラメタ（数、VMタイプ）変えて構築



- さらに、休講、休日、休暇時にはシステムを停止してコスト節約

利用例3：ライフサイエンス研究

- 理化学研究所 二階堂先生
- 本サービスによるオンデマンドな資源確保と環境構築



情報共有／アプリテンプレート



■ HPCテンプレート

OpenHPCで提供されているライブラリ＋バッチシステムの科学技術計算用クラスタ環境を構築

■ LMSテンプレート

Moodleを用いた学習管理システムを構築

■ VDIテンプレート

Guacamoleを用いた講義・演習用仮想デスクトップ環境構築

■ ゲノム解析テンプレート

Galaxyワークフローツールによるゲノム解析環境の構築

■ コースウェアテンプレート（準備中）

Jupyter Notebookを用いた講義演習環境の構築

ハンズオンセミナー



■ 2017年度

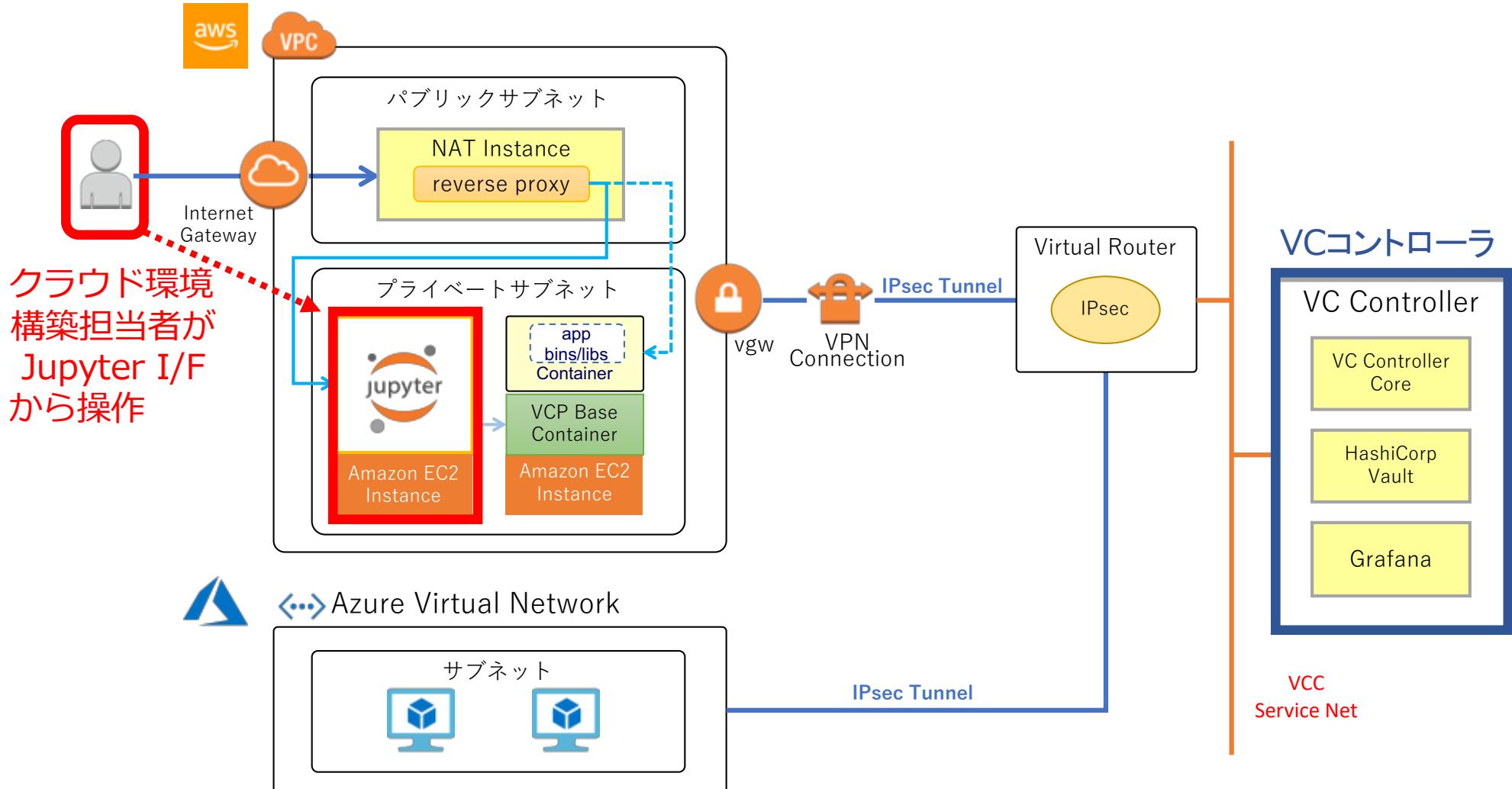
- 2017年12月4日@遺伝研柏ラボ[参加者7名]
 - VCP(導入), Galaxy(ゲノム解析環境) [2h]
- 2018年1月18日@九州大学[参加者15名]
 - VCP(導入), Galaxy [2h]

■ 2018年度

- 6月21日(木)@NII [参加者17名]
 - VCP(導入) [15min], Moodle (浜元先生@群馬大) [1h]
- 9月25日(火)@NII [参加者12名]
 - 管理者ツール [0.5h], Jupyter基礎 [0.5h], VCP基礎+GPU利用 [2h]
- 12月19日(水)@NII [参加者12名]
 - 管理者ツール [0.5h], Jupyter基礎 [0.5h], VCP基礎+GPU利用 [2h]
- 1月28日(月)@九州大学 [参加者17名]
 - VCP基礎+GPU利用 [2h]
- 2月18日(月)@NII [参加者13名]
 - VCP基礎+GPU利用 [2h], Guacamole (横山先生@群馬大) [2h]
- 2月22日(金)@広大 [参加者20名] (本日 !)
 - VCP基礎+GPU利用 [2h]



ハンズオン環境の例

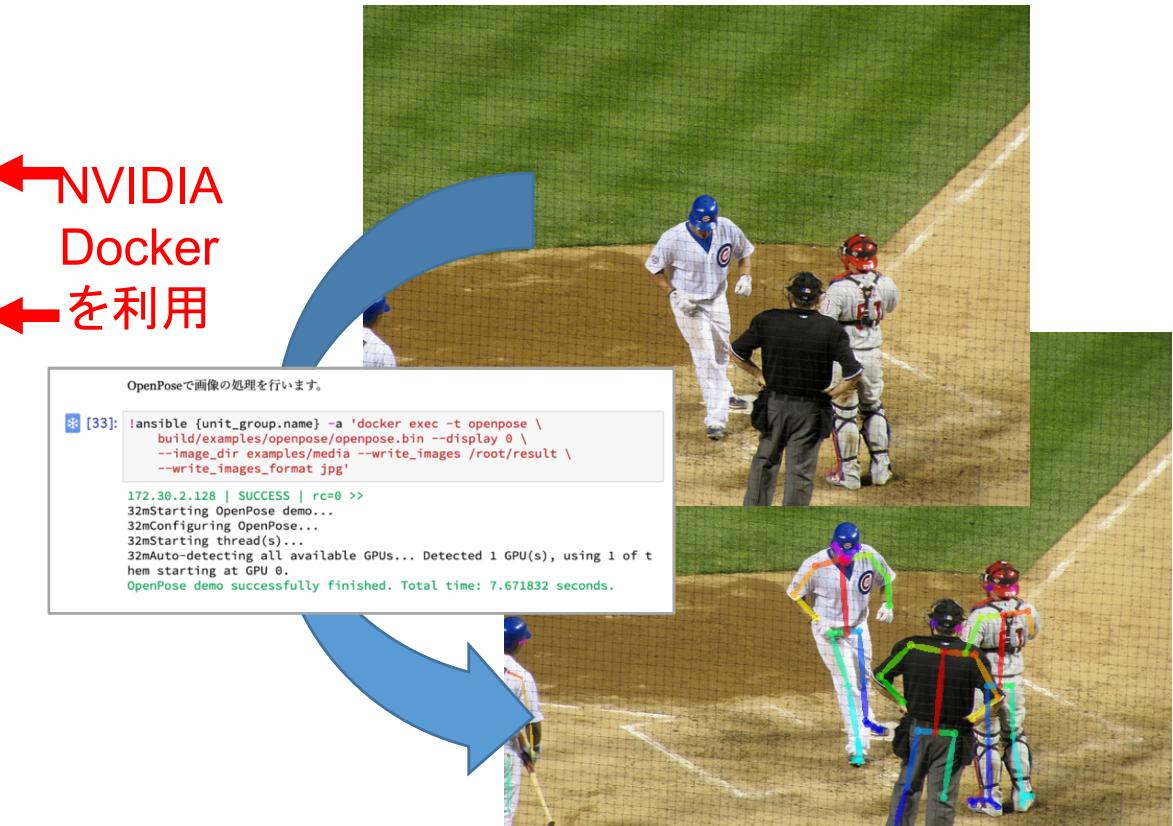
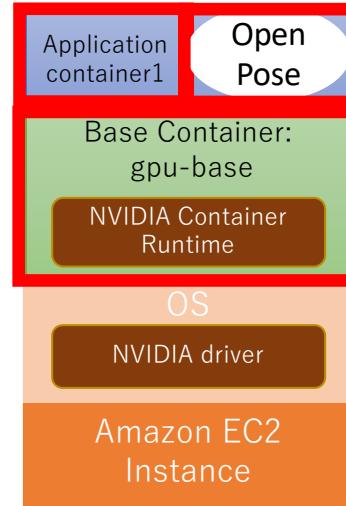
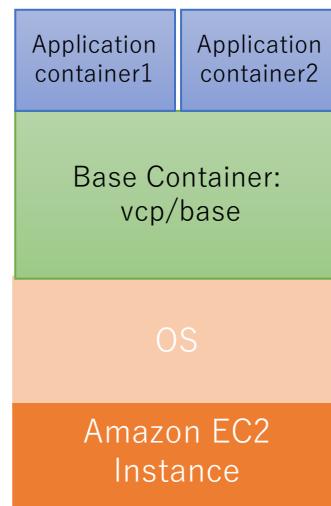


VCP基礎 + GPUノードの利用

■ VCPでGPUノードの起動, 利用

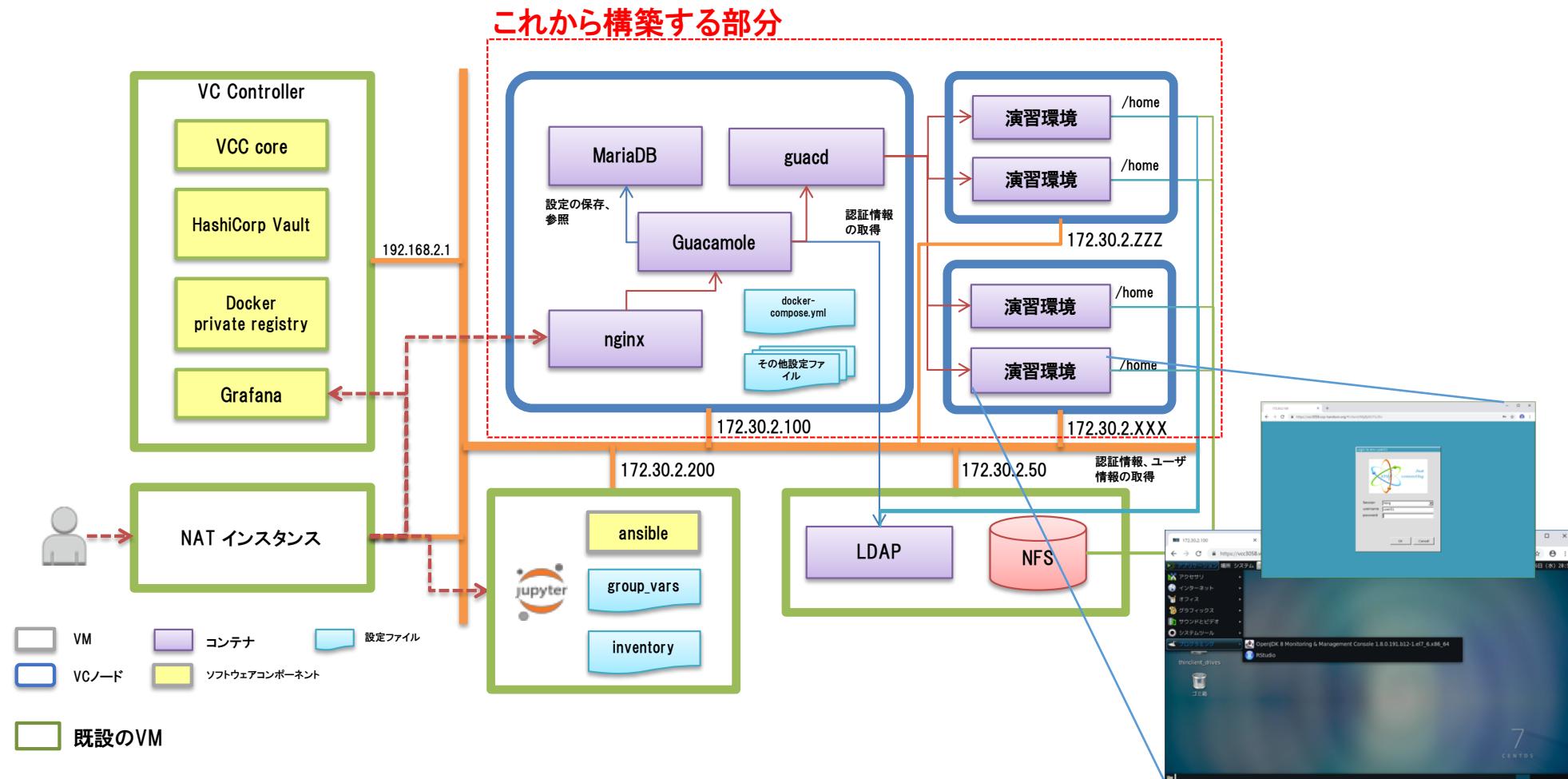
- GPU用のOSイメージ, ベースコンテナイメージを利用
- OpenPoseを用いて静止画, 動画からキーポイント抽出

<https://github.com/CMU-Perceptual-Computing-Lab/openpose>



Guacamole VDI環境構築、再構成

- VCPでGuacamoleを用いたVDI環境をAWSに構築
- シンプル構成→演習環境変更→スケール変更



利用方法など



■ 対象クラウド

- AWS、Azure、さくらのクラウド、GCP
- オンプレミスのOpenStack、Linuxサーバ(ssh)
- 準備中：北大クラウド、VMWare（オンプレミス）

■ 利用料金

- 本サービスは**無料**です
- クラウドプロバイダなどの有料サービスは利用者負担

■ お試し環境

- お試し環境を準備中
- 来年度もハンズオンセミナー実施予定
 - 第1回はNIIオープンフォーラム2019（5/29,30）で開催！

まとめ



- 「学認クラウドオンデマンド構築サービス」開始
 - 初期導入支援
 - オンデマンド構築機能
 - 情報共有・問合せ
- 問合せ先
 - 国立情報学研究所 クラウド支援室
 - email: cld-ocs-entry@nii.ac.jp
- 関連情報一覧
 - ホームページ: <https://cloud.gakunin.jp/ocs/>
 - 本サービス関連文献一覧:
<https://nii-gakunin-cloud.github.io/>



<https://cloud.gakunin.jp/>

学認クラウド

検索